



令和 7 年度 卒業証書授与式 挙行

R8.3.7

3月7日、第79回の卒業証書授与式を無事に挙行できましたこと、深く感謝申し上げます。式には5名の学校運営協議会の委員の皆さまにもご出席いただき、卒業生の門出を祝っていただきました。また、多数の方々からご祝詞を賜りましたこと、お礼申し上げます。



【答 辞】 卒業生代表 奥原さん

冬の厳しい寒さも和らぎ、春の温かい風が吹き始めた今日、僕たち卒業生 282 名は卒業の日を迎えました。

3年前、着慣れない制服に身を包み、僕たちはこの松江一中に入学しました。これから難しくなる勉強や、新しい仲間と仲良くできるかという不安を感じながらも、これから始まる新しい生活に心を弾ませていました。



1年生の1学期は、新しい環境や友達に少し緊張していましたが、2学期になると初めての体育祭や合唱コンクール、松江自主研修などがあり、学級内の絆がだんだんと深くなりました。1年生では、何もかもが新鮮でとても楽しい時間を過ごしました。

2年生では、修学旅行で京都・奈良・大阪に行きました。2日目の京都研修は、班員全員で行き先を決め、行動する自主研修でした。京都研修当日、乗るバスがわからず、時間がなくなり、行き先を何度も変更することになり、自分たちの計画の甘さを知りました。しかし、次のバスに乗れるよう調べたり、ホテルまでの道を同じ班の仲間や他の班の友達と協力して探したりしたことは、今、思えば、とても良い思い出です。楽しさと学びが多くある貴重な時間になりました。修学旅行では、先を見通した計画を立てることの大切さや、仲間と協力して物事をやりきることの楽しさを学びました。

3年生になり、生徒会も先輩方からバトンを受け取り、スローガンの「花束～仲間の個性を大切にみんなで返り咲こう～」のもと、一人一人が輝き、全員で綺麗な花束になることを目標に、活動を始めました。そして、松江一中の最高学年となり、自分や仲間の成長を、様々な行事や、1、2年生との交流を通して実感することがたくさんありました。

体育祭では、「結束～小さな力を大きな力に～」のスローガンのもと、色長を中心に、全校生徒、一人一人の力を合わせて盛り上がりました。例年とは違う校庭での開催で、準備にも工夫が必要で、先輩方とは、少し違う大変さを感じました。実際に、体育祭の企画をしていて、校庭での開催で本当に盛り上がるのかという不安もありましたが、体育祭当日は、応援席での、競技中の白熱した声援やみんなの笑顔を見て、校庭での開催ならではの良さを感じる事が出来ました。どの色組も盛り上がり、会場全体が熱気に包まれ、全校生徒と先生方、学校全体で作上げた最高の時間となりました。

10月に行われた、合唱コンクール。この行事は僕たち3年生にとって、最後の大きな行事ということもあり、どのクラスも練習に力が入っていることが、歌声から伝わってきました。本番で、僕が一番心に残っているのは、最後の閉会式での特別審査員の先生の言葉です。長年、一中の合唱を聴いてこられた先生が、素晴らしい合唱だったと褒めてくださり、僕たちの練習してきたことがしっかりと伝わったのだと分かって、嬉しかったです。

最後の集大成として、全員が一つになれた、合唱コンクールでした。

3年生のみんな。僕たちが、企画委員として、いろいろな行事の運営や、新しい挑戦をしていく中で、みんなからの協力が得られたことがとてもありがたかったです。新しい行事や企画を立ち上げるときに、3年生のみんなが、理解して協力してくれたことがとても心強く、頼れる仲間たちだと、この2年間で感じました。学校生活の中でも、友達というからこそ楽しめることや、自分とは違う考えを持つクラスの仲間から学ぶことも多くありました。そんな仲間たちと一緒に過ごす日々を経て、今日という日を迎えました。この3年間の経験から、仲間がいることの大切さや、支え合うことの大切さを強く感じられました。3年間一緒に壁を乗り越えてくれて本当にありがとう。

在校生の皆さん、先ほどは、心温まる送辞をありがとうございました。生徒会を引き継いでから3か月。この3か月だけでも、3年生を送る会や、生徒総会など、大変なことがいくつもあったと思います。これからもたくさん大変なことがあり、そのたびに皆さんは、壁にぶつかるでしょう。そんな時は先生方や周りの仲間を頼り、みんなでその壁を乗り越えてください。一中は、これからまだまだ進化していきます。そのためにはみなさんの力が必要です。悔いのないように、これからも楽しみながら皆さんで挑戦していきましょう。応援しています。

そして、どんな時も僕たちに寄り添ってくださった先生方。授業や部活動はもちろん、学校生活の中でも先生方から学ぶことはたくさんありました。迷惑をかけることも、数えきれないほどあったし、一緒に喜びを分かち合うことも、迷惑をかけた回数に負けなくらいたくさんありました。僕たちが困難を前に、立ち止まった時に、一緒に真剣になって考えてくださったおかげで、困難を乗り越え、みんなの心に良い思い出を残すことができました。困っているときには、一緒に考え、僕たちの中学校生活を支えてくださり、本当にありがとうございました。

お父さん、お母さん、家族のみんな。妹とまだ兄妹喧嘩をしてしまう僕だけど、いつも親身に寄り添ってくれてありがとう。困っているときや落ち込んでいるときには、アドバイスをくれたり、ちょっとした話もきいてくれたりして、ありがとう。進学してからも、まだまだ迷惑をかけると思います。それでも少しずつ恩返しをしていけるように僕たちも頑張るのでこれからもよろしくお願いします。3年間本当にありがとう。

最後になりましたが、僕たちはこの3年間で、多くの経験をし、大切な仲間を得て、大きく成長してきました。この学び舎での日々と、仲間との絆を忘れることなく、これからそれぞれの夢に向かって、ひた向きに努力していくことを誓い、答辞といたします。

【送 辞】 在校生代表 武田さん

暖かな心地よい風を頬に感じる季節となりました。

この学び舎を巣立ってゆかれる3年生の先輩方、ご卒業おめでとうございます。在校生一同、心よりお祝い申し上げます。

今、卒業証書を手にした皆さんはどのような思いを抱いていらっしゃるでしょうか。きっと3年間をともに歩んできた仲間やお世話になった先生方との思い出を振り返っていらっしゃることでしょう。こうして晴れやかなお姿を拝見しておりますと、私たち在校生の心の中にも数々の思い出が溢れんばかりに浮かんでいきます。

部活動、学校行事、委員会活動など、あらゆる場面で率先して活動しておられる先輩方の姿を見て本当に頼もしく思いました。部活動では、先輩方は常に私たちの目標であり、心から頼れる存在でした。私は1年生の頃から合唱部で活動していますが、行き詰まっていた際も、いつも進むべき道を示してくださり、とても心強かったです。こうした先輩方の温かいお姿は、どの部活動でも共通した、私たちの憧れであったと感じています。

体育祭では、「結束～小さな力を大きな力に～」というスローガンのもと、例年とは異なる校庭での開催となり、不慣れな環境に不安もあったことと思います。しかし、応援席と競技エリアが近くなったことで、競技の迫力がより身近に感じられ、校庭全体に熱い応援が飛び交う体育祭となりました。先輩方が一生懸命準備をしてくださったおかげで、全校生徒が心から楽しみ、最高の思い出を作ることができた素晴らしい体育祭になったと思います。



また、合唱コンクールでの先輩方のお姿も私たちの心に深く刻まれています。「絆花～想いを束ねて声を咲かせよう～」のスローガンのもと、どのクラスも団結し、思いのこもった歌声を披露しました。なかでも先輩方の力強く美しい歌声には、深く感動しました。曲が始まった途端、聞き入ってしまうほどきれいなハーモニーに、とても憧れたことを今でも覚えています。

普段の生徒会活動でも、「花束～仲間の個性を大切にみんなで振り返ろう～」を生徒会スローガンにそれぞれの意見を尊重し合いながら一つの行事を成し遂げていかれる姿を見てきました。合唱コンクールでの曲紹介を復活させてくださったほか、体育祭前の色長によるかくれんぼといった今までにない斬新な発想で私たちを驚かせてくださいました。生徒会が中心となって、全校生徒が参加できる数々の行事を企画し、実行してくださったおかげで、一人ひとりの個性が溢れ、学校全体がまるで一つの大きな花束のように一体になったと思います。

先輩方は常に最善の道を考え私たちを導いてくださいました。自分たちが生徒会を引き継ぎ、運営する立場となった今、一つの行事を創り上げることの大変さを改めて実感しています。3年生の皆さん、今まで本当にありがとうございました。これからは、先輩方の作り上げてきた素晴らしい伝統を絶やすことなく、より良い松江一中を創っていけるよう頑張っていきたいと思います。

今、皆さんは希望と期待を胸に輝かしい未来へと旅立とうとしておられます。しかし、この先進んでいく道の途中で、不安を感じたり、挫折や葛藤に直面したりすることもあるかもしれません。そんなときには、この松江一中で共に過ごした仲間や、先生方、私たち後輩との日々を思い出していただけたらうれしいです。この3年間で培ってきた様々な経験を糧に、先輩方が大きな世界へと羽ばたいていかれることを心より願っています。

最後になりましたが、卒業生の皆さんのさらなるご活躍を心よりお祈りし、送辞といたします。

【式 辞】 抜粋

卒業生の皆さん、ご卒業、おめでとうございます。

この日を迎え、卒業の喜びをかみしめるとともに、将来の決意を心に秘めている人も多いと思います。卒業式は、9年間の義務教育の修了を祝い、人生の一つの区切りとして、大人になる自覚を深めたり、誓いを立てたりする日でもあります。また、これまで育ててもらった家族や友達、周りの方々にあらためて感謝する日でもあると思っています。感謝の気持ちをしっかりと心に刻んでほしいと思います。



私は、皆さんと一緒に2年間を過ごしました。振り返ると、この2年間でとても成長したなと強く感じます。思春期特有の心のざわつきにより、素直な気持ちと裏腹の行動をしたこともあったのではと思います。

皆さんは、2年生の修学旅行をきっかけに学年としてまとめ、落ち着いた行動ができるようになったと感じています。皆さんのがんばり、そして皆さんを中心となって育てていただいた旧2年部、現3年部の先生方、日々優しく見守っていただいた保護者の皆様のお力だと思っています。この2年を振り返ると、特に印象深いのは今年の体育祭と部活動の活躍です。

今年の体育祭は、本校の校庭で3日間にわたっての開催となりました。総合体育館の改修、天候不順といった悪条件が重なりましたが、生徒会の役員の方を中心に、どうしたら楽しめるか考え、スローガン「結束～小さな力を大きな力に～」を実現してくれました。次に、部活動の活躍です。運動部の活躍により今年度、岸記念賞をいただくことができました。皆さんが中心となって一生懸命に試合に臨んだ結果だと思っています。吹奏楽部、合唱部など、文化部も各種コンクールで金賞・銀賞という輝かしい成果をあげました。

こうした行事のたびに、一中生の底力、それを牽引する皆さんの成長を感じることができました。この一中の伝統を守り発展させるために、しっかり学校をリードし、支えた皆さんの姿は、きっと在校生が引き継いでくれるものと思います。本当にこれまでありがとうございました。9年間の義務教育を終え、これから新しい社会へ旅立つ皆さんにメッセージを送りたいと思います。

皆さん、浦島桃太郎になってください。「浦島桃太郎ではなく 浦島太郎ではないの」と思うことでしょう。松江市出身の学者、玄田有史さんの講演で聞いた話です。宇宙飛行士を決める際に、ある面接官が「浦島太郎」

と「桃太郎」、どちらが「宇宙飛行士に向いているか」と聞いたことがあるそうです。大半の人は、「桃太郎です」と答えたそうです。理由を聞くと、「鬼退治に行く勇ましさ、イヌ・サル・キジといった仲間を集め、強いリーダーシップをもって、鬼退治をしたこと」などを答えたそうです。浦島太郎については、「浜辺でいじめられているカメを助けたのは素晴らしいけど、家に帰らず、竜宮城に行くなんて…」という意見が多かったそうです。

ですが、皆さん、考えてみてください。宇宙とは未知の世界です。何があるのか、どんな危険が待ち受けているのかわかりません。そのような危険を伴う場所で活動するには、チームで動く力・強いリーダーシップが必要になります。あわせて、常識に縛られず、「面白そう」と思う方へ突き進む好奇心。物事に一喜一憂せず、あるがままを受け入れる。置かれた状況で、対応策を考えていく「動じない心」も必要となってくるのです。

私たちが生きているこの世界も「宇宙」と似たようなものではないでしょうか。

今年の1月6日に起きた島根県東部を震源とした地震などの自然災害、世界各地で起こっている紛争や戦争など、予測できないことが起こっています。そのような中でも、専門家を中心とする方々が、今ある状況をしっかりと把握・分析し、よりよい解決方法を模索し、挑戦し続けています。

昨年11月3日、ある新聞の全面広告に「AIを嫉妬させてやろう」という文字が躍っていました。これは筆記具メーカー、パイロットが打ち出したものです。この広告は私の心に強く響きました。人間は手を動かし、頭で考え、友達と話し合うことを通してアイデアをひねり出す。そのアイデアをさらに突き詰めることで、新しい何か生まれる。正解を早く出すこと、正解を人から得ることが大切ではない。誰かにもらった答え、AIの出した答えは自分の答えではありません。AIを含めたあらゆるツールを駆使した



としても、最終的には、自ら視たり、触れたりといった実体験をとおして、自ら判断したいと。皆さんは、このような未知なる時代を背負い、生き抜いていくことになります。今まで経験したことのない問題も出てくることでしょう。そんなときは、物事に動ぜず、しっかりと課題を見極め、何をすべきか考え、友達と協力しながら、あきらめず、自ら判断・決断してほしいと思います。

繰り返しますが、「浦島桃太郎」になってください。



次年度4月の主な行事予定

*現時点での予定です。詳細は月別行事予定表でご確認ください。

8日(水) 着任式、始業式	*部活動なし	14日(火) 教職員研修のため5校時授業	*部活動なし
9日(木) 入学式		15日(水) 芸術鑑賞、3年PTA	
10日(金) 給食開始、1年自転車教室		16日(木) 全学年身体測定、1年部活動見学開始 2年PTA	
13日(月) 2・3年学力テスト	*部活動なし	17日(金) 1年学力テスト、1年PTA	
		21日(火)～5月1日(金) 1・2年保護者面談 3年希望者保護者面談	

あと2週間で令和8年度を迎えます。この年度を振り返り、お子様の成長を認め、たたえていただきますと幸いです。また、4月1日から5日は年度初めの準備のため、原則、部活動は休止とさせていただきます。大変お忙しい時期とは存じますが、各ご家庭におかれまして、お子様との触れ合いの時間をもっていただきますと幸いです。